

平成 23 年 3 月 25 日(金)11:58 報告より

< J A の事業の状況等 >

- ・ J A の災害対策本部の連絡先が一部変更。通信状況の復旧によるもの。なお、電子メール事情は依然として使えない状況。なお、J A みどりの（本店に被害あり）は本店を田尻支店に移すことを検討している模様。
- ・ J A バンクより、手形交換について、仙台交換所で代行決済が可能となった旨報告。

< 支援状況等 >

- ・ J A 三井リースより、災害支援車両のリース提供の件あり。中古車両 4 台。中央会が借主とし、J A 南三陸に貸与したい旨提案あり了承。
- ・ 県内 J A（内陸の J A）から、被災沿岸 J A グループに対する無償支援を行うことになり、情報集約の方法、物資提供の方法等を整理した。

< J A グループ山形からの支援状況 >

- ・ 宮城県災害本部に車両の提供（プリウス）
- ・ 宮城県 東松山への炊き出し（～31 日まで）山形県内各 J A が分担して実施
- ・ 被災者受け入れについて、J A グループ研修施設にて、49 部屋 200 名規模で、6 カ月無償、以後 6 カ月有償（1 年間）で実施。県庁と調整の上実施。出迎えのバス用意の予定（避難者受け入れについては、行政上の諸手続が多く、県庁・行政を通じて行わなければ無理）

< 仙台市内の状況 >

- ・ 一般車両の高速道路通行が可能となる。一般道含め通行量は従来並みにまで戻っている。今後、物流アクセスの向上は期待される。なお、ガソリンスタンド給油待ちの渋滞は依然として長蛇の列。
- ・ 仙台市内のスーパーは、食料も徐々に入っているものの、依然として入場制限・購入制限がかかっている状況。